

Rotary

2018-19 年度 国際ロータリーのテーマ



インスピレーションになろう

2018-19 年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

RI 2630 地区 岐阜東濃グループ



地球の夜明け (NASA) (題字 岡口義也)

社会奉仕事業例会

～中津川市内小学校における備品転倒防止対策事業～

本日の例会プログラム	於：中津川市立西小学校
1. 開会点鐘	
2. ゲスト、ビジターの紹介	
3. 会長の時間	
4. 来賓挨拶	
5. 食事と交歓	
6. 出席報告、ニコボックス発表、委員会、幹事報告	
7. 卓話 NPO 法人防災士なかつがわ会 杉山照仁様	
8. 閉会点鐘	
※ 写真撮影 ※作業箇所視察	

卓話者紹介 NPO 法人防災士なかつがわ会

杉山照仁 (すぎやまあきひと) 様

生年月日 1948 年 (昭和 23 年) 9 月 8 日
 出身地： 中津川市花戸町 3 番地 9 号
 現住所： 中津川市千旦林 901 番地の 16 号

経歴

昭和 39 年 4 月 石川島播磨重工(株)入社
 名古屋造船所企業内学校に入学
 名古屋造船所 溶接実験室に勤務

昭和 48 年 12 月 (株)中央板紙入社
 副社長室 節減開発プロジェクトチーム勤務

昭和 56 年 4 月 (株)東海銀行 中津川支店入行
 主任庶務として勤務。社名変更により
 UFJ 銀行・三菱東京UFJ 銀行となる

平成 25 年 9 月 33 年間勤務 その間 23 人の支店長に
 仕え 65 歳で定年退職

銀行在職中にブルドーザーから福祉まで 12 の資格を取得。
 防災士資格は中津川市で最初の資格者です。

会長の時間

こんにちは、今日は社会奉仕事業例会として、中津川市立西小学校にて開催します。この移動例会の目的は、地域社会への奉仕活動として「摘み取ろう危険の芽 育もう気づくカプロジェクト」の実施について、会員の皆様と共に地域の安全安心について今一度考え 確認し、例会終了後、学校内の備品等に付いて転倒防止対策を実施したいと思っています。

いつ大災害が起きてても不思議ではない状況を考えて 避難所として指定されている学校は、普段子供たちの学びの場であると同時に災害時には 避難所として多くの方が一時的とはいえ生活をしながらはならない施設であります。

巨大地震の際 最も死亡率の高い原因が圧死です。家屋の倒壊を始め、家具等の下敷きや、飛んできた時計やテレビで怪我をしたり 亡くられる方が圧倒的であると聞いています。

今回、中津川ロータリークラブでは、その対策に協力できないかと考え、中津川市教育委員会を訪ね、地域の防災士会「NPO 法人防災士なかつがわ会」様の協力を得て、この社会奉仕事業が実現できました。ここにご参集頂きました関係者の皆様に中津川ロータリークラブを代表して御礼申しあげます。なお、「NPO 法人防災士なかつがわ会」様のご紹介は、別紙に詳しく掲載させて頂きましたのでご覧頂ければと思います。また、今回の取り組みは、防災・減災対策の一部ですが、ロータリークラブとしての「公共イメージと認知度の向上」につながり、社会奉仕活動におけるインスピレーションとなることを望んでいます。

ゲストの紹介

中津川市副市長	大井久司様
中津川市教育委員会 事務局長	早川和子様
NPO 法人防災士なかつがわ会理事長	島田千寿様
〃 副理事長	杉山照仁様
中津川市立西小学校 校長	薄井義彦様
〃 教頭	後藤琢磨様
中津川市長公室	青山拓平様
中津川市教育委員会事務局次長	末木 拓様
〃 教育企画課	藤原 淳様
〃 教育企画課	西尾秀司様
NPO 法人防災士なかつがわ会 事務局長	吉村輝雄様
〃 阿木地区リーダー	西尾 昇様
〃 西地区リーダー	原 廣志様